

Broaden your horizons ～さあ、視野を広げて!～

1月1日に能登半島で地震が発生し、忘れられないお正月となりました。被災された方々に心よりお見舞い申し上げますとともに、1日も早い復興を願っております。

さて、年が明けると共通テストが始まり、受験色が濃くなります。そんな中、大学薬学部の入試では志願者が集まらない大学が出てきているといいます。また、近年の薬学部は卒業することも難しくなりつつあり、国家試験の前に超えるべき壁が高くなっているといいます。昨年度は卒業延期生が全国で約1,500人も出ており、全国の薬学部6年生が約1万人であることを踏まえると、1割強は卒業延期になるということになります。

大学側の「国家試験に合格してくれるレベルの生徒を卒業させたい」という気持ちは理解できますが、卒業試験で燃え尽きてしまい、「卒業できたから、もういいや」とってしまう学生が増えていることが気になります。卒業試験に合格した勢いのまま、国家試験まで突っ走ってほしいと思います。

ちなみに第108回国試での新卒の合格率は84.86%だったのに対し、既卒は44.05%でした。一方でメディセに通う生徒の合格率は83.3%に上っており、これは勉強する範囲の優先順位を付けるなど、勉強方法から見直すよう指導してきたためだと思います。卒業が確定した勢いのまま、国家試験の合格も目指して頑張れるよう、実習に訪れた学生にぜひ指導してあげてください。

メディセスクール ファウンダー 児島 恵美子